

蕨 広報WARABI 9

2022/令和4年
わらび・864

●令和4年9月1日発行／発行所・蕨市役所
●8月1日現在人口：75,494人 前月比 +50人
世帯数：40,426 人口密度：14,773人／km²
●蕨市の面積 5.11km²



～今月の特集～

- いきいき高齢者……………2
- 機まつりフォトレポート……………6
- もしものときの応急手当……………8



福祉・児童センターのおまつり

先月21日に開かれ、市内外の親子連れで千客万来。順番待ちのプラズマカーレースを筆頭に、会場は大にぎわいでした。



～地域で輝くシニアの これが私の

今月19日は敬老の日。年を重ねるほどに輝
姿は、まちを元気にします。ここでは、毎日

運動する習慣を元気なうちから

は せ が わ た も つ
長谷川 保 さん 75歳 中央

いきいき百歳体操（下
み）を自宅マンション
の集会所で行う長谷川保さん。
定年退職後に体力の衰えが気
になってきたなか、介護予防
サポーター養成講座を受講し、
住民の皆さんと活動を始めま
した。すると徐々に運動習慣
が身につく、スポーツクラブ
にも通うように。2年前には
手術を行い、入院もしました
が、気落ちすることなく、す
ぐに元の生活に戻すことがで
きました。「日頃から運動し
ていて体力が充実していたお
かげです」と長谷川さん。元
気なうちから運動習慣を身に
つけることは、明るい老後へ
のパスポートですね。



いきいき百歳体操のサポーターを務める長谷川さん

皆さんに伺いました～ 元気の秘訣

きを増す高齢者の皆さんのはつらつとした
をいきいきと暮らす3人を紹介します。

好きなことをして楽しい毎日を

たか の
高野 タミ さん 94歳 中央



わずか1年間で自作のぬいぐるみでいっぱい

岸 田文雄、菅義偉、安倍
大臣をすらすらとそらんじた
高野タミさんが暗記を始めた
のは87歳のとき。記憶力が衰
えないようにと、その後も国
民栄誉賞の受賞者やオリンピ
ックの開催地などを次々と覚
えていきます。最近ではぬい
ぐるみ製作にも没頭し、いつ
しか部屋はカラフルに彩られ
るようになっていました。
そんな高野さんは今でも家
事をほぼ全て自分で行います。
その元気の源は、「好奇心のま
まにいろいろな試してみること、
そして何事も楽天的に考えて
好きなことをすることよ」と、
にこやかに教えてくれました。

介護予防に効果があるいきいき百歳体操

おもり入りのバンドを腕や足に順に
着け、6種類の運動を行うことで足腰
や肩の筋肉を鍛え、転倒しにくい体作
りにつなげる介護予防体操です。この

取り組みは、歩いて通える近場で地域
住民の皆さんが協力し合って実施して
おり、集いの場としても好評です。
詳細＝介護保険室（☎433・7756）

知識や経験を地域で生かすシルバー人材センター

生きがいや健康づくりのため、さま
ざまな仕事を提供しています。希望に
合った働き方ができ、サポート体制も
充実しており、未経験でも安心です。

対象＝健康で働く意欲のあるおおむね
60歳以上の人 登録制
登録＝蕨市シルバー人材センター（中
央1-30-2 ☎433・0962）

～センターのお仕事（一部抜粋）～

	屋内外の一般作業	管理業務	その他
	○除草	○公共施設管理	○家事サービス
	○ビル清掃	○放置自転車対策	○蜂の巣駆除（スズ メバチを除く）など
	○病院内軽作業	○駐車場管理 など	
	○マンション清掃		
	○粗大ごみ持ち出し		
	○包装 など		

除などで体を動かすことで体
力向上も実感しています。ま
た、地域に知り合いが増え、
町会活動にも精が出るように。

「皆さんもできることから始
めてみませんか」とはつらつ
とした第二の人生に向けたア
ドバイスをいただきました。

仕 事をすること
で、日々の生
活に張り合いが生ま
れましたね」と話す
のは、定年退職後に
蕨市シルバー人材セ
ンター（左囲み）に
登録して26年目とな
る鈴木康夫さん。現
在は3日に1回、老
人福祉センターけやき荘の施
設管理を行っています。鈴木

さんは仕事を通じて責任感や
体調管理の意識が高まり、掃



利用者のかたと笑顔で挨拶を交わす鈴木さん

仕事をすると心も体も満たされます

す ず き や す お
鈴木 康夫 さん 86歳 塚越



高齢者福祉事業 ぜひご活用を

特集：いきいき高齢者

市内には65歳以上のかたが、人口の約23%に当たる17,459人いらっしゃいます（8月1日現在）。そこで4、5ページでは、皆さんが元気に暮らせるように実施されている各種福祉事業や制度を紹介します。

－ 問い合わせ －
介護保険室（☎433・7756）



オカリナやウクレレなどですてきな音色を奏でる松原会館の利用団体「タンポポ」の皆さん

給付・助成・融資など

●敬老祝金／9月1日現在で、市内に引き続き1年以上住んでいる左表の年齢の人に祝い金をお贈りします。

満年齢	金額
75歳	20,000円
77歳	20,000円
80歳	20,000円
85歳	20,000円
88歳	25,000円
90歳	30,000円
95歳	30,000円
99歳以上	50,000円

●福祉入浴サービス／65歳以上で自宅にお風呂のない人か、70歳以上で市民税非課税世帯の人に毎月4回分（7月と8月は6回分）の公衆浴場の入浴券（自己負担あり）を差し上げます。

●福祉理美容サービス／70歳以上で市民税非課税世帯の人に年5回分、市内理美容店の割引券を差し上げます。

●徘徊高齢者等家族支援サービス／徘徊行動のある高齢者が専用端末機を携帯すること、家族が本人の居場所を確認できるサービスの費用の一部を助成します。

●在宅要介護高齢者手当／

在宅で要介護度が重い低所得の人に月額5,000円を支給。対象Ⅱ介護保険被保険者で市内に住所があり、次の要件を全て満たす人 ①65歳以上

②施設に入所していない ③介護保険の要介護度が4か5 ④介護保険の保険料段階が第3段階以下（世帯全員が住民税非課税） ⑤生活保護を受けていない ⑥在宅重度障害者手当を受給していない

●介護サービス利用料軽減助成／居宅及び地域密着型の介護予防サービスをご利用の市民税非課税世帯の人に、負担の一部を助成します。

●民間賃貸住宅に係る助成／対象Ⅱ次の要件を全て満たす人 ①市内に1年以上在住 ②70歳以上の独り暮らしか、配偶者の一方が70歳以上の夫婦世帯 ③世帯全員が市民税非課税 ※その他条件あり。

●入居保証料助成Ⅱ市内の民間賃貸住宅を借りるときに、保証会社の家賃等債務保証制度を利用した場合、初回保証料の2分の1（上限3万円）

を助成します。

▼家賃助成Ⅱ対象者が住む民間賃貸住宅の家賃を助成します。助成額（月額）／①家賃が月額1万円以上3万円未満Ⅱ6,000円 ②家賃が月額3万円以上6万円以下Ⅱ1万円

●老人居室整備資金／60歳以上の人と同居しているか、今後同居しようとする人が高齢者専用の居室を備えた住宅を建築する際の必要な資金融資を斡旋し、利子を全額助成。融資限度額Ⅱ120万円

●介護予防のための住宅改修費助成／手すりの取り付けや段差解消、床材の変更、扉や便器の取り替えなど。対象Ⅱ次の要件を全て満たす人 ①65歳以上の在宅高齢者 ②介護保険制度で要介護・要支援に該当しない ③世帯全員が市民税非課税 ※その他条件あり。助成額Ⅱ改修費の3分の2以内で上限10万円

●社会福祉法人等利用者負担軽減助成／介護サービスを利用中の市民税非課税世帯で生計が困難な人（条件あり）の負担の一部を軽減します。

在宅でのサービス

●訪問理美容サービス／介護保険の要介護度が4か5の人に、自宅で利用できる割引券を差し上げます。

●寝具乾燥等サービス／65歳以上の市民税非課税世帯で、寝具類の乾燥や消毒が困難な独り暮らしか高齢者世帯に毎月1回（11月～3月は月2回）、寝具乾燥車を派遣します。寝具の洗濯は年1回です。

●配食サービス／65歳以上の独り暮らしや夫婦世帯などで、食事の用意をするのが難しい場合、1食4,000円で温かい夕食をお届けします。

生活用具の給付・貸与

●日常生活用具購入費の補助／火災警報器、電磁調理器、自動消火器が必要と認められる65歳以上の人に購入費の一部が全額を補助します。

●歩行補助づえがもらえます／歩行に常時づえが必要なる65歳以上の人

●紙おむつがもらえます／常時おむつを必要と医師が認

める65歳以上の人

●福祉連絡システム／65歳以上で体が弱い、独り暮らしまたは高齢者世帯の固定電話に受信センターと直結した専用機器を設置します。相談やホームヘルパーの派遣、救急車の要請などの必要なサービスが受けられます。

地域包括支援センター

介護・福祉・保健・医療などの支援を行う総合相談窓口（愛称・高齢者サポートセンター）です。

●第一地域包括支援センター（☎434・6721）／錦町・北町・中央1、3～6丁目にお住まいの人

▼だれでもサロン／27日（火）午後1時半～3時 中央3丁目旭町町会集会所（旧旭町公民館）直接会場へ
▼介護者交流サロン／28日（水）午後1時半～3時半 旭町公民館 直接会場へ
▼カフェきらり／29日（木）午前10時～午後1時 総合社会福祉センター 直接会場へ
▼フレイル予防教室／10月4

充実した毎日を

●老人憩の家みつわ苑（南町2丁目）／60歳以上の市民が利用できます。

▼囲碁将棋サロン／月～土曜日の午後1時～4時半

▼スカイウエル／交流高圧電位治療器が20分間利用できます。午前9時～11時40分、午後1時～4時40分

▼童謡うたごえの会／28日～12月21日 全4回 午後1時45分 先着15人 申し込みⅡ5日から同施設（☎432・7271）

▼交流プラザさくらまつり／人形劇「さるかに合戦」Ⅱ10月22日（土） 午前10時半 15組 申し込みⅡ21日から同施設
●けやき荘（塚越5丁目）／60歳以上の市民が利用可。

▼塚越双子織夢工房／第2木曜日 午後1時 問い合わせⅡ同施設（☎441・0705）

●松原会館（錦町3丁目）／60歳以上の市民が利用できます。日・月曜日・祝日休館
▼三つのパネ体操講座／10月28日～11月25日 金曜日 全5回 午前9時半 先着15人 無料 申し込みⅡ13日から同館（☎443・6542）

●高齢者クラブ／市内には24のクラブがあり、おむね60歳以上の人が入会可。詳細Ⅱ介護保険室（☎433・7756）
●老人ホーム「ケアハウス

松原」／60歳以上のかた（夫婦可）施設見学可 詳細Ⅱ同施設（☎432・6747）

お知らせ

●お年寄りを敬う会の中止／新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止とします。詳細Ⅱ介護保険室（☎433・7756）

ご利用ください

●コミュニティバスぷらつとわらび無料バス／対象Ⅱ75歳以上の市民 申し込みⅡ身分証明書（保険証など年齢が確認できる物）と、証明写真（縦3センチ×横2.4センチ）2枚を持参し、市役所仮設庁舎1階安全安心推進課（☎430・7834）※郵送可（要事前連絡）。

●運転免許証自主返納事業／自主返納時に65歳以上で返納後1年以内に申請した市内在住の人に、バス回数券（7700円分）かタクシー券（初乗り14回分）を交付（1回限り）。申し込みⅡ所定の申請書と、年齢の確認ができる物、取消通知書の写しを持参し、安全安心推進課（☎430・7834）



熱気
溢れる

弾ける
笑顔

① 蕨駅前のスターライトステージから ② 織姫広場へと ③④ 約1km続く商店街が ⑤ 露店でテイクアウトする人や ⑥ 短冊に願いを込める親子、⑦ 箱飾り前でたたずむ若者などにぎわいました

みんなが笑ってすごせますように

※祭りは各種感染対策を講じて開催。撮影時のみマスクを外しています



思い出は
永遠に

第70回 機まつり

8月5日から7日まで
3年ぶりに開催された
夏の風物詩「わらび機まつり」
通りは笹飾りや箱飾りで彩られ
延べ17万人が訪れた3日間
まちは熱気に包まれました
かつて蕨で栄えた織物業
その繁栄を祈願する式典を経て
昭和26年に始まった機まつり
これまでも、そしてこれからも
人々の笑顔を織りなしていきます



24時間365日
暮らしを支える蕨の救急隊



日頃から訓練に励む救急隊員

蕨の救急医療を支えている救急隊員は18人（うち現場の救急救命士は12人）で、昨年1年間の出動件数は3,860件。一人でも多く市民の命を救えるよう日々任務に当たっています。救急体制の充実／市民のかたからの寄附を活用して、新たな高規格救急車を整備し4台体制としたほか、救急車内及び使用資機材等を除菌するオゾン発生器や救急出動先で使用する深紫外パルス光除菌装置を整備し、救急活動での感染対策を拡充しました。また、今後も更に資機材（酸素ボンベ）を拡充していきます。



1月に配備された高規格救急車

出動回数の増大について／新型コロナウイルスの急拡大や熱中症などにより、市内の救急車が全て出動に至る状況や救急搬送困難事案が発生しています。

※連続する出動の際、次の救急出動に万全を期すため、病院での待機中等に救急隊が飲食物を購入し軽食をとる場合があります。ご理解よろしくお願いします。



みや ちゆうすけ しょう た
宮地雄介さん・翔太さん
(西小学校3年) (同校6年)

応急手当の方法を
児童リポーターが取材！
今回リポーターに挑戦したのは、錦町に住む宮地さん兄弟。消防本部の渋谷淳一救急救命士から説明を受け、応急手当を体験しました。



①意識・呼吸の確認
倒れている人がいたら、肩を優しくたたきながら大声で呼びかけ、意識や呼吸を確認。意識がなければ周囲に大声で応援を呼び、119番通報とAEDの手配を依頼します。

②胸骨圧迫
呼吸がなければ心臓マッサージを実施。重ねた両手で胸の中央を垂直に30回連続で圧迫（約5秒沈むまで。1分間に100～120回のペース）します。胸骨を強く圧迫し、心臓の働きを助け、血液を送り続けることで、AEDの効果を高めるとともに後遺症の軽減につなげることができます。



③AEDの使用
AEDの電源を入れ、音声に従い電極パッドを装着。電気ショックが必要な場合は、傷病者に触れていないことを確認し通電ボタンを押します。その後②と③を繰り返します。



勇気と行動力で救える命

意識を失って倒れた人がいて救急車を呼ぶことになったとき、重要なのが到着までの応急手当です。9月9日は「救急の日」。ここでは、万が一のために身につけておきたい応急手当について紹介します。

要 請から平均して約7.8分で現場に到着すること
ができる蕨市の救急隊（全国平均は約8.9分）。しかし、心肺停止の場合、何もしないでいるとわずか3分間で救命率が50%まで下がってしまいます。助かる可能性を高めるためにも、その場にいた人の心肺蘇生法やAEDによる、応急手当が重要です。私たちの勇気と行動で救える命があります。もしものときに備え、応急手当の方法や近所のAED設置場所の確認をお願いします。問い合わせ〓消防本部総務課（☎441・0173）

AED（自動体外式除細動器）



心臓がけいれんを起こし、心肺停止になったときに電気ショックを与え、その働きを正常に戻す医療機器。操作方法は音声で案内してくれるので、どなたでも使うことができます。

●参加しませんか
▼蕨少年少女合唱団合唱講座
7月11月16日 水曜日 全11回 午後5時 中央公民館 小学生 先着20人 3000円
※11月20日演奏会出演／貫井・090・9681・9326
▼成人向けテニススクール
10月6日～12月22日 木曜日 全12回 午後7時15分 富士見テニスコート 初心者 若干名 1万2000円／蕨市テニス協会・田代・070・6460・0193
▼松原健康麻雀カレッジ
水曜日 午後1時半 松原会館 60歳以上 1回1000円／中谷・070・6473・5335
▼蕨断酒会 語らいの会 6日（火）中央公民館 9日（金）南公民館 15日（木）旭町公民館 午後7時 相談は随時／大井・090・2749・9640
▼北町囲碁クラブ 土曜日 午後0時半 北町公民館 無料／小林・0431・3180
▼南町囲碁クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料 詳細はホームページで確認を／山本・0432・4543
▼蕨ラグビースクール 土曜日 午前9時 東小学校 小学3年～6年生 月1500円／小林・090・8414・6860
▼竹紫館（剣道） 月・水・金曜日 午後6時半 同館（中央216） 月2000円 小学生／今村・090・8414・6860
mail.com

●仲間になりませんか
▼ねこのみ（お話し交流） 月1回 正午 市内 500円／岩本・090・3431・4295
▼わらびシニアパソコンクラブ 第1・3月曜日（10月6日開講） 午前10時 中央東小学校隣・旧加藤文具2階 月3000円（別途テキスト代）※要パソコン／小林・0442・2744
▼和楽備ストレッチ・脳トレ＆ラジオ体操の会 月・水・金曜日 午前6時20分 城址公園／平田・080・4179・6907
▼フルートクラブ・ラルジュ 土・日曜日（不定期） 午前10時 東公民館 社会人 月4000円 初心者歓迎／澤井・070・8430・5382
▼蕨北町サッカー 土・日曜日・祝日 北小学校 年中～小学生 月1500円（2000円）（未就学児は年2000円）／小泉・090・4948・5936
▼パルレ・フランス（フランス語） くるる 2000円／初級者～上級者 初級者歓迎／荒井・070・1305・4470

情報ダイヤル

掲載は無料。先着順。申し込みは1日午前8時半から秘書広報課（☎433・7703）へ



平和な社会を次の世代へ

8月5日、旭町公民館で、同館と蕨更生保護女性会の主催で「平和祈念事業～夢・希望・平和～」が開かれました。絵本の朗読やオーガエとピアノによる平和ミニコンサートのほか、「さとうきび畑」の合唱が行われ、参加した76人は平和の尊さについてあらためて考えるきっかけとしていました。



けん玉の技にチャレンジ

各公民館で開催された夏休み子ども教室。南公民館では8月18日、世界大会優勝経験がある講師による「けん玉体験教室」が開かれました。参加した小学生23人は、難易度の高い技にも挑戦し、けん玉の奥深さを体験。教室後には認定試験も行われ、会場は大盛り上がりとなりました。



私たち学生ボランティア

蕨市社会福祉協議会は、毎年ボランティア体験を実施しています。8月18日には、参加者の中学・高校生が錦町児童館のイベント「スライムであそぼう」をお手伝い。製作だけでなく、学校生活の質問にも答えるなど小学生10人と楽しく触れ合った3人は、ボランティアへの関心を深めていました。



ほっと・エッセイ

子育て支援の更なる充実へ
10月から、こども医療費
無料化拡大

市長 頼高英雄

子ども達は、まちの未来そのものであり、私は市長就任以来、子育て支援を市政の最重要課題に位置付け、様々な取り組みを進めてきました。こども医療費無料化については、県南地域でいち早く中学卒業まで拡大してきましたが、今年の10月から、入院は18歳までに拡大します。また、これまで蕨市・戸田市以外の医療機関では立て替え払いが必要でしたが、10からは県

内全域で窓口払いが不要となり、利便性も向上します。保育園や学童保育室についても、今年の4月にそれぞれ1か所増設し、2年連続で保育園の待機児童がゼロとなるとともに、この夏休みから、ご要望の多かった学童保育室の学校休業日の開始時間繰上げを始めました。その他、今後、保育園等での保護者連絡アプリ導入などICT化の推進や手洗い蛇口の自動水栓化など更なる感染対策を進めるとともに、秋からは産後ケア事業も開始します。

これからの人口減少社会にあって、選ばれるまちを目指して、「子育てしたい」と思える蕨のまちづくりを力を入れていきたいと思っています。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は1日です。10月は6日です。時間は午後1時～5時を予定しています。ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へご連絡を。

ドローンにより災害支援

8月22日、蕨市と富士測地株式会社は「災害時における被害調査の支援に関する協定 締結式」を締結しました。今後は大規模災害時等において、目視で現場の確認が困難な場合などに無人航空機（ドローン）による空撮調査を実施することで、災害の拡大防止や被害の早期復旧などに役立てられます。



光輝く 宝石せっけん作り



8月8日、北町公民館で夏休み子ども教室「宝石せっけんをつくろう」が開かれました。色鮮やかなせっけんを使い、各自が思い思いに作製。参加した12人は、完成した世界に1つだけの宝石せっけんを手に取り、目を輝かせていました。

はるひ 波琉陽ちゃん（1歳2か月）

たかぎ 高岸 陽平さん
あかね 茜さんの 長男
北町2丁目



わが家のアイドル

—605—

「体を動かすのが大好きな波琉陽。保育園の先生からも誰よりも元気に走り回っていますよと言われます。一歳になりできることも増えてきて、ごみ箱にごみを捨てたり、私が手を洗っているところと優しい一面も出てきました。今後も思いやりの心を忘れず、世界に羽ばたいていけるようなスケールの大きい子に育ってほしいです」と母親の茜さん。

CATV 地デジ11ch 「ハローわらび」9月の番組表					
市からのお知らせ・地域の話題などをお送りします					
	9/2(金)～8(木)	9(金)～15(木)	16(金)～22(木)	23(金・祝)～29(木)	30(金)～10/6(木)
00	夏休み子ども教室③	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウン	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウン
05	南極クラス 氷と雪の世界 宝石せっけんをつくろう	タウンタウン 児童センター夏まつり	スローエアロビック教室 蕨市PR大使委嘱式	タウンタウン けやき荘まつり	南町地区生涯学習 フェスティバル こどもの健康に関する 講習会
10	音楽が響き渡るまち	市政ガイド	特集・ウィークリープラス	特集・ウィークリープラス	蕨市政なう！
15	第8回蕨市民音楽祭	9月は防災月間です 災害への備えをしましょう	中学生スピーチコンテスト	わらんちゅ フェスティバル2022	着実に推進！ 各種サービスの デジタル化
20		美術探訪 河鍋曉斎記念美術館		手話を学んで遊ぼう 第6回 新しい単語＆ 防災がテーマの会話	採れたてスポット 地域の話題が 盛りだくさん
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

「ハローわらび」DVD／放送終了後から貸し出します 無料 詳細・貸し出し場所＝秘書広報課（☎433・7703）



「来年は優勝したいです」と高田さん

輝いています

全国高等学校定時制通信制体育大会 剣道団体3位

ひと

たか だ み さき
高田 美咲 さん

悔しい思いを力に変えて

真

剣なまなざしで竹刀を振る戸田翔陽高校2年生の高田美咲さん（16歳・塚越2丁目）は、先月開催の全国高等学校定時制通信制体育大会剣道大会で、県代表として団体戦3位に輝きました。剣道有段者の父を持ち、2歳の誕生日プレゼントが竹刀だったという高田さんは、東小学校4年生のとき塚越剣友会に入会。老若男女が通う同会で感謝の心と礼儀のたいせつさを学びながら稽古に励み、部活動との両立で着々と力をつけていきました。そして今年5月の県大会で準優勝を果たし、2年連続個人での全国出場に加え、県選抜の団体戦メンバー入りも果たしました。

高田さんの武器は、冷静に相手の攻めを読み取る洞察力。攻めに對し、それに合った応じ技で返していきます。全国大会に向けて強みを生かすため、同じスタイルのトップ選手の映像を繰り返し見て研究。更に、県選抜練習に参加して仲間と鍛錬を積み、結束力を高めるなど努力を重ねました。迎えた全国大会。昨年の団体戦で補欠に回り、目の前でチームの優勝を見ていた高田さんは、2年分の思いを込めて憧れの舞台に立ちました。予選リーグを全勝で通過し、強豪との準決勝。先鋒を取られて後がなくなり、重圧でいっぱいになりますが、監督の「一本取ってこい」の一言で冷静さを取り戻すと、得意の応じ技で面を決めて一本勝ち。大将戦に望みをつなげました。しかし、チームは惜しくも敗退。全国制覇の難しさを感じる悔しい結果となりました。来年の目標は団体での王座奪還と個人での上位入賞。「もう悔しい思いをしないように仲間と切磋琢磨してリベンジしたいです」と語る高田さん。自分と仲間を信じて竹刀を振り続けた先には、栄光への道が続いていることでしょう。

今月の河鍋曉斎記念美術館

天才絵師の作品 蕨にあり

—No.76—



河鍋筆「蛙の人力車と郵便夫」
紙本墨画淡彩 軸装

蛙の親子が乗る人力車と、大きな郵便袋を提げて歩く蛙の郵便夫を描いた、曉斎の掛け軸作品です。文明開化とともに発明された人力車や電信柱は、蛙たちに合わせて蓮の葉や茎、花などで描かれており、明治時代初期の開化風俗をユーモラスに表現しています。なお、蛙は曉斎が数え3歳で初めて写生して以来、数多く描いた愛着のある生き物です。自身の墓石を蛙の形をした自然石にするなど、曉斎は終生、蛙を慈しみました。

河鍋曉斎記念美術館
開催中

企画展「曉斎・曉翠 動物画—いきものたちの世界—」展
同時開催 特別展「『曉斎楽画』の世界」展

開 館=午前10時～午後4時
休 館=火・木曜日、毎月26日～末日、
年末年始
ところ=南町4-36-4
入館料=一般600円 高校生・大学生500円
小・中学生300円 65歳以上500円
※65歳以上は年齢の分かる物、学生は学生証
をご提示ください
詳 細=同館(☎441・9780)



展示会の詳しい
内容は美術館の
ホームページを
ご覧ください



Kyosai
Kawanabe

現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勲業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の曉翠も日本画家。



かわなべ きょうさい
河鍋 曉斎
天保2年(1831)
～明治22年(1889)

新型コロナウイルスワクチン 4回目接種

60歳以上の人や18～59歳で基礎疾患等があるなど重症化リスクが高い人、医療従事者などを対象に4回目の接種を実施しています。最新情報については市ホームページ（右二次元コード）でご確認ください。

詳細＝蕨市新型コロナウイルスワクチン接種担当（☎0570・550・443）



	接種医療機関	予約方法
ファイザー製	蕨市立病院（北町2-12-18）	コールセンター・インターネット・LINE
	わらび北町病院（北町1-24-5 ☎431・6917）	コールセンター・インターネット・LINE・医療機関へ電話
	今井病院（塚越7-34-2 ☎441・0750）	医療機関へ電話
モデルナ製	金子医院（中央4-13-2 ☎431・2071）	コールセンター・インターネット・LINE・医療機関へ電話（電話予約は定期受診者のみ）
	菊地医院（錦町2-20-12）	コールセンター・インターネット・LINE

予約方法／コールセンター＝☎050・5577・3712
午前9時～午後5時（土・日・祝日含む）
インターネット予約システム・LINE＝右の
各二次元コードから



ネット予約
システム



LINE

お知らせ

広報蕨

令和4年

9月号

No.864

スマホでも『広報蕨』が
御覧になれます（マチイロ）

アプリをダウンロードして、「お住まいの地域」を蕨市に設定すると御覧になれます。



iOS端末
Android
端末▶



詳細＝秘書広報課（☎433・7703）

新型コロナウイルス関連

傷病手当金

蕨市国保が後期高齢者医療保険の加入者で新型コロナウイルスに感染または疑いで就労できず、給与支払いを受けられない人に支給します。※その他条件あり。対象期間＝令和2年1月1日～4年9月30日 詳細＝医療保険課（☎433・7736）

住民税非課税世帯等への臨時特別給付金

対象＝①今年度の住民税均等割が非課税の世帯 ②新型コロナウイルスによる家計急変世帯 給付＝1世帯10万円 ※1回限り。申請＝今月末までに①は確認書（対象者に順次発送）に記入し、返送 ②は申請書に記入し、必要書類を添付して郵送で同給付金担当（中央5-13-2 ☎0120・080・303）

トピックス

自転車等駐車場の登録受付

利用期間＝12月1日～来年11月30日 ※申請は今回のみ。資格＝①通勤・通学に鉄道を利用し、駅まで自転車を使う人 ②市内への通勤・通学に鉄道を利用し、駅から自転車を

土のうステーション

集中豪雨や台風による冠水等に備え、左表の場所に土のうを準備しています。必要に応じてお持ちください。詳細＝道路公園課（☎433・7718）

施設名	所在地
錦町2丁目赤田住宅（南西側）	錦町2-19-19
ちびっこ広場No.27（道路南側）	錦町3-4
北町公園（南西側）	北町1-27
中の宮公園（北西側）	中央4-9
あけぼの公園（南西側）	南町1-15
はんのき公園（南側）	南町2-24
市民公園（西側）	塚越5-1

都市計画変更に関する公聴会

県や市が決定する都市計画案を作成するため、ご意見をお聞かせください。とき＝10月21日（金）午前10時 中央公民館 ①蕨都市計画「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」、「区域区分」の変更（県

蕨市個人情報保護に関する法律施行条例（案）への意見募集

法改正に伴い制定する条例案について、ご意見をお聞かせください。募集期間＝21日まで 条例案の閲覧＝市ホームページから市役所、図書館、各公民館 応募＝所定の用紙に記入の上、郵送（必着）、ファクシミリ、Eメール、持参で庶務課（北町2-8-8 ☎433・7705 ☎433・7722 ☎sho mu@city.warabi.saitama.jp）

蕨市環境審議会委員募集

18歳以上の市民 2人 応募
募 応募用紙と800字以内の
小論文（これからの蕨市の
環境について思うこと）を21
日までに郵送かEメールで安
全安心推進課生活環境係（☎
443・3706 ✉skankyoun
@city.warabi.saitama.jp）

運送事業者への燃料費支援

燃料費高騰に伴う支援を
実施。法人 10万円 個人 5万
円 申請 10月31日まで 詳細
 商工生活室（☎433・7750）

税金・補助・貸付等

忘れずに納めましょう

税目等		期別
①国民健康保険税	3期	納期限
②介護保険料	30日（金）	
③後期高齢者医療保険料		

金融機関・郵便局のほか、
①はコンビニ、スマホ決済で
納められます。問い合わせ 納
税推進室（☎433・7709）

納税は便利な口座振替を

●ページー口座振替受付サ
ービス／金融機関のキャッシ
ュカードで手続きができます。

ところ 納税推進室 税目

市・県民税（普通徴収）、固定
資産税、軽自動車税（種別割）、
国民健康保険税（普通徴収）
詳細は市ホームページでご確
認ください。※医療保険課、
税務課で一部税目の手続き可。

●金融機関で手続き／納税通
知書とご込みの口座振替依頼
書（郵便局は局指定の用紙あ
り）に記入し、通帳と通帳印、
納税通知書を持参の上、金融
機関・郵便局でお申し込みを。
問い合わせ いずれも同室（☎
433・7709）

三世代ふれあい家族 住宅取得補助制度

子育て中の子世帯が親世帯
（市内在住）と同居か近居する
場合、住宅取得か建て替えの
一部費用を補助します。※最
大50万円。住宅ローンフラッ
ト35との連携あり。詳細 建
築課（☎433・7715）

こども医療費等の制度改正

●こども医療費に係る入院
医療費の助成対象拡大／10月
1日診療分から入院に係る医
療費の助成対象を18歳年度末
まで拡大します（平成16年4
月2日～19年4月1日生まれ
の人は初回請求の際に要資格
登録申請）。詳細 児童福祉

課（☎433・7757）

●窓口払い廃止／10月1日か
ら（ひとり親医療は1月1日
から）県内全域の医療機関で
窓口払いを廃止します。詳細
／こども医療・ひとり親医療
 同課 重度心身障害者医療
 福祉総務課（☎433・7754）

ひとり親家庭の皆さんへ

●ひとり親家庭自立支援教
育訓練給付金／雇用保険制度
の教育訓練給付の指定教育訓
練講座を受講した人に支給し
ます。対象 児童扶養手当の
受給者か同等の所得水準で市
内在住の20歳未満の子を養育
しているひとり親家庭の父か
母 ※その他条件あり。支給
額 経費の6割相当額（1万
2001円～160万円）

●高等職業訓練促進給付金／
資格取得のため、学校に6か
月以上通学する人に支給しま
す。対象 児童扶養手当の受
給者か同等の所得水準で就業
や育児と修業の両立が困難な
市内在住の20歳未満の子を養
育しているひとり親家庭の父
か母 ※その他条件あり。支
給額（上限4年間）／①住民税
課税世帯 月7万5000円、
②非課税世帯 月10万円 そ
の他、修了支援給付金あり。
①2万5000円 ②5万円

申し込み いずれも相談の上
児童福祉課（☎433・7757）

母子及び父子並びに 寡婦福祉資金貸付制度

ひとり親家庭のお子さんの
修学金や就学支度金の貸付制
度。※児童福祉課にパンフレ
ットあり。詳細 東部中央福
祉事務所（☎048・737・2132）

入園・入学資金・奨学金の 貸し付け（無利子）

学資の支払いにお困りの市
民への貸付制度。対象 入園・
入学資金 保護者 奨学金 生
徒・学生本人 ※条件あり。
随時相談可。審査あり。詳細
 教育総務課（☎433・7735）

貸付額		返 済	申し込み
入 園 資 金		100,000円 以内	6か月据え置き 後、1年以内
入 学 資 金	高校・高専・専修学校 （高等課程）	500,000円 以内	6か月据え置き 後、30月以内
	短大・大学・専修学校 （専門課程）	900,000円 以内	6か月据え置き 後、42月以内
	高校・専修学校 （高等課程）	10,000円	貸与終了から 2年据え置き 後、8年以内
	高等専門学校	12,000円	
奨 学 金		短大・大学・専修学校 （専門課程）	20,000円

特別障害者手当・ 障害児福祉手当

障害があり、日常生活で常
時特別な介護を必要とし、要

件を満たす人に特別障害者手
当（20歳以上）か障害児福祉手
当（20歳未満）を支給します。
提出 資格認定中の人は現況
届を12日までに福祉総務課（☎
433・7754）※登録内容に
変更がある場合は至急同課へ
届け出てください。

市政情報・その他

マイナンバーカード に関するお知らせ

●交付に伴う休日開庁／申
請者に平日のほか、10日（土）
と25日（日）の午前9時～正午
に交付します。

●作成申請サポート／休日開
庁日にカード作成の申請をサ
ポートします。10日（土）、25
日（日）午前9時～11時半
※30分程度。要事前予約。
詳細 いずれも市民課（☎430・
7827）

災害に備え各家庭で備蓄を

各家庭の防災用品を見直し、
災害に備えて準備しておきま
しょう。最低3日分（できれ
ば1週間分）の水と食料のほ
か、トイレ処理セットや懐中
電灯、医薬品、ラジオなどの
生活必需品も備蓄しておきま
しょう。詳細 安全安心推進
課（☎433・7755）

知って得する

ワンポイントゼミナール

店主の豆知識を楽しく学べる蔵市にぎわいまちづくり連合会の体験型企画です。内容

Ⅱ左表 各回2講座 会場Ⅱクアッカ(中央3-13-1) 各20人1000円(おみやげ付き) 申し込みⅡ各回の前日までに同会(☎420・2777)

日にち	とき	講座内容
17日(土)	午後2時～4時20分(休憩あり)	簡単!生花アレンジテクニック お茶専門店の日本茶講座 (小池田生花店・わらび園)
11月19日(土)		時計を大事にしたくなる豆知識 家呑みが増えるワイン講座 (門脇時計・葡萄とくま)
1月21日(土)		おうちで試せるインテリア講座 珍しい3輪専門店の試乗&講座 (岡田敷物・やーさん輪業)
2月18日(土)		焼いも&果物のなるほど講座 魚屋直伝の刺身切り方体験講座 (八百市商店・魚亀)

住民票の写し等の交付に係る本人通知制度

住民票の写しなどを本人以外に交付したとき、事前登録をした人に通知を送付します。詳細Ⅱ市民課(☎433・7751)

新年度就学予定児童健康診断

対象Ⅱ平成28年4月2日～29年4月1日生まれの子 健

康診断を受ける学校はお住まいの学区で案内済み。案内が届いていない場合や受診校を変更したい場合、日本国籍でない児童の入学は学校教育課(☎433・7728)へご連絡を。

学校名	実施日	受付時間
西小学校	10月6日(木)	午後1時～1時15分
南小学校	10月11日(火)	午後1時15分～1時25分
東小学校	10月20日(木)	午後0時35分～0時50分
中央小学校	10月25日(火)	午後1時25分～1時35分
塚越小学校	10月27日(木)	午後1時25分～1時40分
北小学校	11月8日(火)	午後1時15分～1時半
中央東小学校	11月17日(木)	

健康保険

PET(ペット)検診

対象Ⅱ蔵市国保か後期高齢者医療加入者で保険料(料)の滞納がない40歳(受診日現在)以上の人 補助額Ⅱ2万円(3年度に1回。※同年度に脳ドックの補助を受ける場合は不可) 対象検査Ⅱ①基本検査(②PET/CT・MRI検査(③血液検査 ④腫瘍マーカー ※保険を使わず全検査を受けた場合のみ対象。申請Ⅱ受診年度内に被保険者証、領収証、振込口座(国保の場合は世帯主)の分かる物を持ち、医療保険課(☎433・7736)

国民健康保険の手続き

職場の健康保険をやめたときや加入したときは必ず14日以内に医療保険課へ届け出を。

	届け出事由	手続きに必要な物
国保の加入	他の市区町村から転入してきた	転出証明書
	職場の健康保険をやめた、職場の健康保険の扶養から外れた	資格喪失証明書か被保険者資格喪失確認通知書、離職票のいずれか一つ
	子どもが生まれた	保険証、母子健康手帳
国保の脱退	他の市区町村に転出する	保険証
	職場の健康保険に加入した、職場の健康保険の被扶養者になった	保険証、職場の健康保険証
	被保険者が死亡した	保険証、死亡を証明する物

後期高齢者医療被保険者証の更新

今月末で有効期限が切れます。来月からは今月中に届く被保険者証をお使いください。

後期高齢者窓口負担割合コールセンター

※古い被保険者証は来月以降に医療保険課に返却か処分を。詳細Ⅱ同課(☎433・7503)

医療費の支払いが限度額までとなる認定証

年齢	住民税課税状況	受けられる認定
70歳未満の人	課税世帯	医療費のみ減額 ※保険税滞納者は申請不可
	非課税世帯	医療費・食事 ※保険税滞納者は食事のみ
70歳以上の人	課税世帯	医療費のみ減額 ※3割負担で住民税課税所得690万円未満の人、同世帯の人は申請が必要(それ以外は高齢受給者証で代用)
	非課税世帯	医療費・食事
後期高齢者医療	課税世帯	医療費のみ減額 ※3割負担で住民税課税所得690万円未満の人、同世帯の人は申請が必要(それ以外は保険証で代用)
	非課税世帯	医療費・食事

蔵市国保か後期高齢者医療加入者の医療費の支払いが限度額までとなる認定証の交付が受けられます(住民税非課税世帯の人は入院時の食事代も減額)。限度額は年齢や所得で異なります。詳細は医療保険課へ。認定証を使わず限度額を超える額を支払った場合は、診療月の3か月後以降に

市から届く通知に従い手続きください。申請Ⅱ被保険者証を持ち、同課(☎433・7736)

高額療養費等還付詐欺に注意

市職員を名乗り、医療費の一部が還付されるので金融機関に行くよう促す電話が相次いでいます。不審な電話は蔵警察(☎444・0110)へ。詳細Ⅱ医療保険課(☎433・7736)

保養施設利用補助制度

対象Ⅱ蔵市国保か後期高齢者医療の加入者で保険料(料)の滞納がない人 助成額Ⅱ1泊3000円(小学生は2000円) ※年度内に2泊まで。医療保険課、公民館に申しあり。申請Ⅱ施設に県国民健康保険団体連合会の指定保養施設として利用する旨を告げて予約後、宿泊前に被保険者証を持ち同課(☎433・7736)

特定健康診査・後期高齢者健康診査実施中

対象Ⅱ蔵市国保に加入中で今年度内に40歳以上になる人か後期高齢者医療に加入中の市内在住者 期間Ⅱ来年2月末まで ※対象者に受診券を送付済み。健診機関に予約し、受診してください。詳細Ⅱ医療保険課(☎433・7736)

「令和4年度蕨市検診（健診）のご案内」の誤りについて（おわび）					
6月に対象のかたにお送りした「検診（健診）のご案内」3ページの乳がん検診の自己負担額に誤りがありました。訂正し、おわび申し上げます。 誤）無料→正）500円					
妊娠準備（☎431・5590）					
早期不妊治療費助成金交付事業	初回治療開始時の妻の年齢が35歳未満で、昨年度に埼玉県などで初回の不妊治療費の助成決定を受けた夫婦に10万円を上限に助成(対象要件あり)。詳細は右二次元コードを参照してください。				
子育てメモ(☎431・5590)					
産婦健康診査	令和4年4月1日から、産後1か月頃までに受診する産婦健診の一部費用の助成(上限5,000円)を開始しました。3月31日以前に妊娠届出をされた対象のかたには、個別に助成券をお送りし、4月1日以降に妊娠届出をされたかたには、母子手帳といっしょに助成券をお渡しします。詳細＝同センター				
乳幼児健康診査・相談	対象者に健診1週間前までに個別に通知します。※4歳6か月児健診：本来の対象月より遅れての案内となります。対象者に個別通知をするのでご確認ください。※1歳児相談：当面の間中止します。				
子どもの定期予防接種	各予防接種には標準的な接種間隔が決められているため、対象期間中に接種してください。右の二次元コードからホームページも参照してください。※接種協力医療機関に予約が必要です。同医療機関以外で接種を希望する場合は事前申請の上、償還払いとなります。				
妊娠届の提出	子育て世代包括支援センター（保健センター内）に提出してください。提出時に記入をお願いする質問票を基に、保健師などが妊娠中の心配事などを伺います。				
こんにちは赤ちゃん訪問	赤ちゃんが生まれてから4か月を迎えるまでに、保健師などが全家庭を訪問します。市役所で出生の手続きをする際に連絡先を伺い、後日、訪問担当者が日程の調整などで連絡します。				
離乳食講習会 ※②は①の定員を超えた場合のみ開催	9日(金)・ 27日(火)	①午前9時45分 ②午前11時	無料	令和4年5月生まれの子の保護者 各5組	離乳食の上手な進め方と作り方 託児なし 母子健康手帳、筆記用具持参 申し込み＝電話で同センター
食事と遊びの教室	12日(月)	①午前10時 ②午前11時		令和3年11月・12月生まれの子とその保護者 各10組	9～11か月頃の離乳食と遊び 託児なし 筆記用具持参 申し込み＝同センター
成人向けのお知らせ(☎431・5590)					
高齢者用肺炎球菌定期予防接種	対象＝①今年度に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる人 ②60～64歳で心臓、腎臓、呼吸器の機能かヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する人 ※接種済みの人を除く。自己負担額＝5,000円 ※生活保護世帯の人は受給証の提示、市民税非課税世帯の人は事前申請で無料。接種期間＝令和5年3月31日まで ※接種協力医療機関で予約し、接種してください。同医療機関以外で接種を希望する場合は事前申請の上、償還払いとなります。詳細＝同センター				
風しんに関する追加的対策	令和7年3月末まで、無料で抗体検査と、検査の結果必要な人への定期予防接種を行います。※発行済みクーポンは5年3月末まで使用可。対象＝昭和37年4月2日～54年4月1日に生まれた男性 詳細＝同センター				
10日～16日は自殺予防週間	自殺についての正しい知識や命のたいせつさ、自殺の危険を示すサインとその対応方法について理解を深めましょう。各種相談窓口は8ページを御覧ください。				
成人健康・栄養相談	16日(金)	午前10時～11時半	無料	どなたでも	健康全般を保健師・栄養士に相談できます
こころの健康相談		午後1時半～3時半		どなたでも(予約制で一人1時間程度)	こころの悩み・精神疾患に関して、精神科医に相談できます 申し込み＝電話で同センター
ソーシャルクラブ	月曜日(月数回)	午前10時		地域で生活する統合失調症の慢性期、回復期の人	参加者中心で考えたプログラム(手工芸、卓球、野外活動など) 見学も随時受付 申し込み＝同センター
成人健診センター(☎443・7953) 申し込み＝電話で直接同センターへ					
人間ドック (総合健康診査)	診察、血液、心電図検査、胃部・胸部X線検査など Aコース 16項目／市民＝34,435円 市民以外＝39,435円 Bコース 12項目／市民＝21,254円 市民以外＝23,254円				胃内視鏡検査を両コースの胃部レントゲン検査に代えて受診できます。※別途受診料4,400円。

緊急時にご利用を

内科・小児科
休日・平日夜間急患診療

※診療所で新型コロナウイルス検査は行っていない。
R検査は行っています。

産婦人科休日当番医
診療 午前9時～正午と午後1時～5時

休日急患診療
午前9時～正午と午後1時～5時
4日・11日・18日・19日・23日・25日
戸田市急患診療所（☎445・1130）
戸田市新曽1295-3
10月2日
蕨市急患診療所（☎431・2611）
中央4-9-22 福祉・児童センター内
平日夜間急患診療
月～金曜日 午後7時半～10時半
戸田市急患診療所（☎445・1130）
戸田市新曽1295-3

埼玉県救急電話相談

埼玉県救急電話相談
緊急な病気やけがに関してなど、24時間看護師に相談できます。専用電話 119

4日 戸田中央産院（☎444・1181）
戸田市上戸田2-26-3
11日 飯田クリニック（☎441・2730）
南町2-14-8
18日 蕨市立病院（☎432・2277）
北町2-12-18
19日 戸田中央産院（☎444・1181）
戸田市上戸田2-26-3
23日・25日 蕨市立病院（☎432・2277）
北町2-12-18
10月2日 岩沢レディースクリニック（☎445・4103）
戸田市本町4-17-28 WINビル301号



子どもの催し



福祉・児童センター(☎431・7300) 申し込みは電話ではお受けできません 本人が直接同センターへ(市民優先)						
初めての保活講座		13日(火)	午前10時	無料	子育て・妊娠中の人 12組	申し込み=同センター
みきおねえさんのミニシアター		17日(土)	午前11時15分		親子(乳幼児) 10組程度	手遊びや紙芝居ほか 参加自由
にこにこ広場		21日(水)	午前10時半		親子(乳幼児) 10組	参加自由 ふれあい相談も実施
いご・しょうぎマン		24日(土)	午後1時半		小学生以上 8人	参加自由
F o r マ マ I I ~心も体もデトックス~		10月12日(水)・ 21日(金)・ 28日(金)	午前10時	500円	子育て中のママ 10組(抽選)	ストレッチヨガ&ズンバ 託児あり 申し込み=22日までに同センター
乳幼児 クラブ	まめっこA	10月7日(金)	午前10時半	無料	親子(8か月未満) 12組	同年齢の子どもと親との交流が楽しめます 申し込み=同センター
	まめっこB	10月14日(金)			親子(令和3年度以降生まれで8か月以上) 12組	
	とことこ	10月13日(木)			親子(令和2年度生まれ) 15組	
	ちびのび	10月20日(木)			親子(平成30年度・令和元年度生まれ) 15組	
錦町児童館(☎443・8413) 申し込みは一部を除き電話可(市民優先)						
にしきっこ	9日(金)	午前10時半	無料	親子(1歳以上)	参加自由	
おはなし☆ぼん	13日(火)	午前11時		親子(乳幼児) 5組	申し込み=同館	
にこにこ広場	14日(水)	午前10時半		親子(乳幼児)	参加自由	
初めての保活講座	15日(木)	午前10時		子育て・妊娠中の人	申し込み=同館	
まめっこクラブ	16日(金)・ 10月14日(金)	午前10時半		親子(3か月~1歳未満) 各10組	申し込み=同館(10月14日の回は9月13日から)	
おやこ体操	21日~10月12日 水曜日 全4回			親子(2歳以上) 10組	申し込み=同館	
みにみにおはなし会	22日(木)	午前11時半		親子(乳幼児)	参加自由	
おはなしくまさん	10月20日(木)	午前10時半		親子(乳幼児) 10組	申し込み=22日から同館	
北町児童館(☎211・2800) 電話で申し込みをしてください 人数に制限があります(市民優先)						
にこにこ広場 & 英語の絵本でABC	13日(火)	午前10時半	無料	親子(乳幼児) 7組	申し込み=6日から同館	
今月の製作	13日(火)~	開館時間内		親子(乳幼児)	材料が無くなり次第終了	
おはなしあかね	26日(月)	午前11時15分		親子(乳幼児) 7組	申し込み=20日から同館	
人形劇「おむすびころりん」	10月22日(土)	午前10時半		どなたでも 60人	申し込み=21日から北町公民館(☎432・2225)	
南町児童館(☎432・7271) 申し込みは電話ではお受けできません 本人が直接同館へ(市民優先)						
敬老の日プレゼント作り	10日(土)	午前10時	300円	小学3年生以上 6人	眼鏡ケースのトールペイント 申し込み=同館	
ハロウィンの飾りを作ろう	22日(木)~	開館時間内	無料	小学生以上	材料が無くなり次第終了	
にこにこ広場	27日(火)	午前10時半		親子(乳幼児) 6組程度	参加自由	
人形劇「さるかに合戦」	10月22日(土)			親子(乳幼児)~18歳未満、 60歳以上の人 15組	申し込み=21日から同館	
乳幼児クラブ	まめっこ=10月4日(火) とことこ=10月11日(火) ちびのび=8日(木) いずれも午前10時半 各8組(ちびのびは15組) 申し込み=まめっこ・とことこは同館、ちびのびは南公民館(☎442・4055)					
塚越児童館(☎432・6368) 申し込みは電話ではお受けできません 本人が直接同館へ(市民優先)						
0歳からの虫歯予防	21日(水)	午前10時半	無料	親子(乳幼児)	参加自由 託児申し込み受付中	
にこにこ広場	28日(水)				参加自由	
親子deエクササイズ	30日(金)			親子(1歳半以上) 7組	申し込み=2日から同館	
ちびっこうんどうあそび	10月5日(水)				申し込み=7日から同館	
親子でHAPPYヨガ	10月14日(金)			親子(1歳半未満) 7組	申し込み=16日から同館	
かんたんおいしいキッズごはん	10月27日(木)			1歳以上の子を持つ親 8人	託児あり 申し込み=29日から同館	
乳幼児クラブ	まめっこA=2日(金) まめっこB=16日(金) とことこ=8日(木) ちびのび=14日(水) いずれも午前10時半 申し込み=同館(事前登録制)					
地域子育て支援センター お母さんどうしの交流や育児相談などにご利用ください						
こっこぴよ(みどり保育園内 ☎・☎443・5153) 平日の午前8時半~午後5時 育児相談可 土曜日の午前8時半~正午 身体測定可(要事前申込)						
親子で楽しむお話し会	15日(木)	午前10時	無料	親子(未就学児) 7組	申し込み=同センター	
バンビー(交流プラザさくら内 ☎・☎442・3612) 平日 午前9時~正午 午後1時~3時						
おはなしバンビー	7日(水)	午前10時半	無料	親子(未就学児) 7組	申し込み=同センター	
0歳バンビー	21日(水)					
誕生会	28日(水)					
きらきら・きっず(ひかり幼稚園 中央6-8-17 ☎443・2849) 平日 午前10時~午後3時 育児相談できます						
おはようガーデン(園庭開放)	毎週月・火曜日	午前10時 ~11時	無料	親子(未就園児)	雨天・休園日は中止 参加自由	
ハレルヤキッズ	14日(水)	午前10時			申し込み=同センター	
ほっこり~の蔵(イオンタウン蔵店内 塚越5-6-35 ☎090・6742・5988) 平日・土曜日 午前10時~午後3時						
親子サロンや子育て相談、講座(オンライン含む)、イベントを随時実施しています。また、1時間500円の予約制でミニ託児を行っています。詳しくは、右記二次元コードからホームページを御覧ください。						



募集しています

- 保育士／保育士の登録者 任用期間＝来年3月31日まで（勤務状況等で再任用あり）勤務先＝市立保育園 勤務＝原則週5日 ※一部土曜日・早番遅番勤務あり 午前9時～午後5時（うち休憩1時間）報酬＝月額193,500円 社会保険加入、期末手当、通勤に係る費用弁償あり 書類・面接選考 業務の詳細＝児童福祉課（☎433・7758）申し込み＝写真付きの履歴書（応募職種を明記）を郵送か持参で人事課（☎433・7746）
- 保健師・看護師・准看護師・給食調理登録者／保健師、看護師、准看護師は有資格者 任用期間＝来年3月31日まで（勤務状況等で再任用あり）勤務先＝市立保育園 勤務＝原則週5日 ※給食調理は一部土曜勤務あり 午前9時～午後5時（うち休憩1時間）報酬・給与／保健師＝月額238,000円 看護師＝月額222,300円 准看護師＝月額200,900円 給食調理＝月額156,100円 いずれも社会保険加入、期末手当、通勤に係る費用弁償か手当あり 書類・面接選考 業務の詳細＝児童福祉課（☎433・7758）申し込み＝写真付きの履歴書（応募する職種を明記）を郵送または持参で人事課（☎433・7746）
- 虐待対応専門員／社会福祉士、精神保健福祉士等の有資格者 任用期間＝来年3月31日まで（勤務状況等で再任用あり）勤務先＝児童福祉課 勤務＝原則週5日 午前9時～午後5時（うち休憩1時間）報酬＝月額207,700円 社会保険加入、期末手当、通勤に係る費用弁償あり 書類・面接選考 業務の詳細＝同課（☎433・7758）申し込み＝写真付きの履歴書（応募職種を明記）を郵送または持参で人事課（☎433・7746）
- 児童厚生員／保育士として登録している人か幼・小・中・高の教諭の資格をもつ人 任用期間＝来年3月31日まで（勤務状況等で再任用あり）勤務先＝福祉・児童センターか児童館 勤務＝原則週5日 午前9時～午後5時（うち休憩1時間）報酬＝月額165,200円 社会保険加入、期末手当、通勤に係る費用弁償あり 書類・面接選考 業務の詳細＝福祉・児童センター（☎431・7300）申し込み＝写真付きの履歴書（応募職種を明記）を郵送か持参で人事課（☎433・7746）
- 留守家庭児童指導室（学童）指導員／保育士、教員、看護師等の有資格者、子育て経験者、大学生など 勤務日＝週1日～5日程度 ※土曜日のみでも可 勤務時間／平日＝午後1時～7時のうち規定時間（長期休暇中は午前8時から）土曜日＝午前8時～午後6時 報酬＝時間額1,075円（午後5時以降1,149円）※選考あり 申し込み＝写真付きの履歴書を児童福祉課（☎433・7758）
- 保育園延長パート／保育士、教員、看護師等の有資格者か子育て経験者 勤務先＝市立保育園 勤務時間＝午前7時半～9時半か午後4時～6時半か7時（土曜日勤務が月1回程度）報酬＝時間額1,149円 ※選考あり 申し込み＝写真付きの履歴書を児童福祉課（☎433・7758）
- 蕨市小学校市費教員・教育相談員（追加募集）／市費教員＝子どもたちのために力を発揮してくれる情熱あふれる先生 教育相談員＝教育相談等に理解のある人 いずれも詳細は右記ホームページを参照 問い合わせ＝学校教育課（☎433・7728）
- 消防団員／市内在住か在勤で18～54歳の健康かつ消防・防災活動に意欲のある人 申し込み＝消防本部総務課（☎441・0117）



ハロウィンジャンボ宝くじ

1等・前後賞合わせて5億円。発売＝21日～10月21日 抽選＝10月28日（金）お求めは県内の宝くじ売り場で。収益金は地域住民の福祉向上のために使われます。

水道メータの交換（無料） 今月は錦町・北町地区

有効期限を迎える市貸与の水道メータを市委託業者が交換します。該当宅には事前に通知があります。詳細＝水道部（☎432・2217）

ふるさと蕨再発見ガイドツアー

南町・塚越史跡めぐり＝11日（日）蕨城主所縁の地めぐり＝25日（日）いずれも午前9時半 下蕨公民館 300円 申し込み＝てくてく蕨ガイドの会（☎090・3083・1311）

ボートレース戸田開催日

自場＝1日～4日、16日、19日、23日、26日 場外＝20日、25日 詳細＝戸田ボートレース企業団（☎441・7711）
●第134期ボートレース募集／15歳以上30歳未満の人 申し込み＝9日までに選手募集係（☎441・6026）

講座・イベント・その他

初心者のための スマートフォン教室

①29日（木）＝午前10時 南公民館 申し込み＝同館（☎442・4055）
②10月11日（火）＝午後1時半 西公民館 申し込み＝同館（☎442・4054）
いずれも市内在住在勤在学者 各20人（先着順）筆記用具持参 ※スマートフォンは貸し出します。下蕨・東・北町公民館でも再開催。日程

甲種防火管理新規講習会

10月6日（木）・7日（金）午前9時 消防本部 先着20人 7000円（蕨防火協会員は5000円）申し込み＝30日までに同本部（☎441・0174）
●認知症啓発イベント
30日（金）午後2時～7時 くるる 映画「ケアニン」あなただけよかった」上映会

蕨・戸田合同企画講座 「まちづくりの会」

①10月6日（木）／上戸田地域交流センター（戸田市上戸田2-21-1）講師＝辻川昭仁さん（辻川ホームクリニックス院長）
②10月13日（木）／東公民館 介護予防・サロン体験講師＝中島昌人さん（中島病院院長）
いずれも午後1時 蕨・戸田市在住在勤在学者

在宅医療講演会

10月20日（木）午後2時 川口駅前市民ホールフレンドシアター テーマ＝「人生会議ってなに？」講師＝長江厚さん（金山町たたら内科院長） 蕨・戸田・川口市在住在勤在学者 先着80人 申し込み＝川口市ホームページ 詳細＝川口市長寿支援課（☎271・9745）

ご利用ください

手作りパン販売

多機能型事業所「スマイラ松原」(☎44・6647) 通所者の手作りパンを平日の午前10時から総合社会福祉センターで販売します。

緊急漏水修繕休日当番店

午前8時～午後5時 時間外は中央浄水場(☎432・3044)へ。※道路から水道メーターまでは無料。

4日	小林設備工業 (☎431・5168)
11日	瀧澤設備工業 (☎432・4465)
18日	ワラビ商工 (☎441・4013)
19日	KOIZU (☎444・8188)
23日	寺尾水道工業所 (☎431・6260)
25日	竹内設備 (☎445・2243)
10月2日	東京パイプ工業 (☎431・3767)

勤労青年ホーム(☎432・4749)

中央コミュニティ・センター2階は勤労青年が登録制(要件あり)で利用できます。詳細は平日の日中に同ホーム

文化・スポーツ

歴史民俗資料館(☎432・2477)

●第33回平和祈念展「戦時下のモノがたり」/19日まで
午前9時～午後4時半 代用品などのモノにまつわる展示

休館日：月曜日(祝日除く)

●オータムギャラリー2022

2 オープニングコンサート/10月15日(土) 午後4時

ブルースハープハーモニカとアルパ、ギターによる演奏 60

人 無料 申し込み：ちらしに添付のがきを16日(当日消印有効) までに同館

市民会館(☎445・7660)

●トワイライトコンサート/10月8日(土) 午後5時
出演：相場ひとみさん 4000円(軽食・ワンドリンク付き) 販売中

●ワンコイン寄席 第10回記念特別公演/10月15日(土)

午後2時 出演：柳家さん喬さんほか 5000円 販売中
販売：詳細は同館

くるる(☎446・8311)

●志ん輔蔵三味 井戸の茶碗 他一席/16日(金) 午後6時半 2800円 販売中

●前田有文子フルトリサイタル/25日(日) 午後2時 1500円(高校生以下500円) 販売中

●くるるで歌おう！「わらびの第九」合唱講座/10月8日(3月5日) 全9回 市内在住の勤労者で小学生以上(小学生は保護者同伴) 30人 5

0000円(中学生・高校生1000円 小学生無料)

●第18回花のように香れ 女流義太夫/10月16日(日) 午後2時 2000円(学生1000円) 販売中

●世界を巡るクラシック名曲コンサート/10月30日(日) 午後2時 1000人(抽選)

無料 申し込み：ちらしに添付のがきを10月15日(当日消印有効) までに同施設

販売：申し込み：詳細は同施設

第59回蔵市文化祭

10月～12月 第112回民謡民舞大会/10月2日(日) 午後1時 市民会館 第59回俳句大会/10月16日(日) 午前11時 中央公民館 第175回謡曲大会/10月30日(日) 午前9時半 西公民館 ※11月以降の行事については、市ホームページで随時お知らせします。詳細は生涯学習スポーツ課(☎433・7729)

公募美術展覧会

11月17日～20日 午前10時～午後4時(20日は3時まで) くるる 16歳以上の市内在住の勤労者か市内文化団体会員 応募：写真は2点以内、その他は1点(未発表の創作物) 1作品につき1枚出品申

込書を提出 搬入：11月11日の午後5時～7時 12日の午前9時～正午 ※入選作品を展示。搬出：11月20日 午後3時～4時(書道は3時半から) 詳細は生涯学習スポーツ課(☎433・7729)

種目	規格制限
第1部 絵画	日本画・油絵・パステル・素描・水彩画・版画。大きさは6号～40号(版画は6号以下も可)。額装。額幅は5号以内(水彩画と版画以外はガラス不可)
第2部 彫刻	幅1号×奥行1号50号×高さ2号未満のサイズで総重量100号未満
第3部 工芸	着物・帯などは必ずどう木を持参
第4部 写真	単写写真はA4以上A3ノビまでで、マットパネル張り(袋張り不可)。組写真は60～90号のパネル張り、画面サイズは自由。ガラスは不可
第5部 書道	半切以内。軸装。額(ガラス不可)の場合は半切2分の1以内。出品申込書に釈文を添付。半切額は不可

ソフトテニス教室・大会

●教室/10月1日～29日 土曜日 全5回 午前9時 富士見テニスコート 小学生以上 40人 1000円

●大会(男女別年齢別ダブルス)/10月2日(日) 午前8時半 同コート 市内在住の勤者 1組2000円(高校生は1000円) 申し込み：いづれも23日までに蔵市軟式庭球連盟・秋山(☎433・6675)

民間温水プール借上開放

10月～12月 月曜日 全9回 正午～午後1時半・7時半の

3コース(1時間) スポーツクラブネサンス蔵24 高校生以上の市内在住の勤者 各30人(先着順) 1350円 申し込み：7日までに生涯学習スポーツ課(☎433・7730)

市民体育館(☎432・2611)

●今月の一般開放/左表

料金＝高校生以上140円、小・中学生50円	
トレーニングルーム※(高校生以上)	毎日 午前9時～午後9時
ソフトテニス	水曜日 午前9時～11時
硬式テニス	午後1時～3時
バドミントン	土曜日(3日・24日を除く) 午後3時～5時
バスケットボール	

※新規利用者は初回講習会を要受講

●ママフィットネス/8日・15日・22日・29日 木曜日 午前10時15分 先着20人 1回500円 申し込み：同館

公民館・図書館

中央公民館(☎432・2530)

●介護者ホッとおしゃべりサロン/3日(土) 午後1時半～3時半 直接会場へ
●中央地区生涯学習フェスティバル/作品展示/20日～30日 団体発表/24日(土) 講演会/25日(日)

●子育てぴよちゃん/26日(月) 午前10時 親子(0・1歳児) 無料 バスタオル持参

東公民館(☎442・4052)

●あつまれワクワクの森／13日(火) 午前10時半 読み聞かせなど 親子(1〜3歳児) 直接会場へ

●Mamaひろば／20日(火) 午前10時 手遊びなど 親子(0歳児) 直接会場へ

●介護おしゃべりサロン／22日(木) 午後1時半 無料

●塚越地区生涯学習フェスティバル／10月1日(土)・2日(日) 作品展示、各種イベント オープニングセレモニー

●10月1日(土) 午前9時 タグラグビー／午前10時 団体発表／午前10時15分

●西公民館(☎442・4054)

●0・1・2ちゃんママおしゃべり広場／12日(月) 午前10時 親子(乳幼児) 直接会場へ

●外遊び／けろっこぱーく／13日(火) 午前10時〜午後1時 親子(未就園児) プレパーク／17日(土) 午前10時〜午後4時 どなたでも(未就学児は保護者同伴) いずれも富士見公園 雨天中止あり

●西ふれあいまつり！フリーマーケット出店募集／10月1日(土) 午前10時 出店料／500円 申し込み／16日ま

でに費用を添えて同館 ※食品、動物は不可。プロの人はお断り。

●錦町地区生涯学習フェスティバル／10月1日(土)・2日(日) 作品展示 団体発表／午前10時

●家庭教育学級「りんごちゃん学級」／10月3日〜2月13日 月曜日 全7回 午前10時 市内在住の親子(平成31年4月2日〜令和2年4月1日生まれ) 先着15組 600円 ※兄弟姉妹の託児あり。

●申し込み／12日から費用を添えて同館

●太極拳わかば公開講座／10月8日〜22日 土曜日 全3回 午前10時 20人 無料 申し込み／7日から同館

●南公民館(☎442・4055)

●ウィークエンドスクール／小学生〜高校生の点字入門 教室／10日(土) 午前10時 おはなしくまさん／17日(土) 午後2時 直接会場へ

●南町地区生涯学習フェスティバル／10日(土) 作品展示 団体発表／午前10時 コンサート／午後2時

●ここにこ ONE TWO KIDS!／15日(木) 午前10時・11時 リトミック 親子(1・2歳児) 各6組(先

着順) 申し込み／同館 ●0歳児ママのふれあい広場／22日(木) 午前10時 運動会 先着10組 申し込み／同館

●北町公民館(☎432・2225)

●子育てママのおしゃべりサロン／7日・21日 水曜日 午前10時 親子(2歳児まで) 直接会場へ

●ノーバディズ・パーフェクト・プログラム／10月7日〜12月16日 金曜日 全6回 午前10時 0歳〜未就学児の母親 16人 500円 申し込み／16日までに同館

●きたまちキッズスポーツクラブ(中期)／10月20日〜12月22日 木曜日 全5回 午後4時10分 小学1年〜4年生 30人 100円 申し込み／14日〜10月5日に同館

●下蔵公民館(☎441・1560)

●おもちゃの病院／18日(日) 午後1時半〜3時 おもちゃや傘の修理 部品代実費

●下蔵地区生涯学習フェスティバル／10月1日(土)・2日(日) 作品展示 ※一部作品は27日まで展示

●4時からヨガ公開講座／10月13日(木) 午後4時 市内在住の勤者 先着9人 申し込み／15日から直接同館

●しもわらびベビーパーク／10月14日(金) 午前10時 親子(0歳児) 先着10組 無料 申し込み／16日から同館 ●展示／実用書道クラブ

●旭町公民館(☎432・4053)

●子育て学級 わいわいすくーる／15日〜12月8日 木曜日 全7回 午前10時 アート、料理、体操など 親子(2・3歳児) 10組(抽選) 1500円 申し込み／8日までに同館

ご利用ください 各種相談(無料)

相談名	と き	ところ	問い合わせ
法律相談	8日(木)・22日(木)	市民活動推進室 ☎433・7745 ※予約制ですが当日空きがあれば利用できます。なお、利用回수에制限がありますので、予約時に確認ください。	市役所仮庁舎(市民会館)1階 市民活動推進室
多重債務相談	20日(火)		
登記・法律相談	15日(木)		
女性の心と生き方相談	2日・16日・30日 金曜日		
年金・労働相談	7日(水)	市民活動推進室 ☎433・7745	生活自立相談支援センター ☎445・1377 (総合社会福祉センター内)
行政相談	14日(水)		
マンション管理相談	21日(水)		
行政書士相談	28日(水)		
人権相談	16日(金)	中央公民館	市民活動推進室 ☎433・7745
DV相談			
生活困窮相談	平日		
消費生活相談			
住宅リフォーム相談	14日(水)	中央公民館	蔵市消費生活センター ☎432・4286 (市役所仮庁舎1階商工生活室内)
教育相談	土曜・日曜・祝日除く 毎日(来室は事前予約)	教育センター ☎0120・378・302 (中央小学校内)	蔵市消費生活センター ☎432・4286
子どもなんでも相談		家庭児童相談室 ☎431・3449 (市役所仮庁舎3階児童福祉課内)	
ふれあい相談	21日(水)	福祉・児童センター	家庭児童相談室 ☎431・3449
心配ごと相談	6日(火)	中央公民館	蔵市社会福祉協議会 ☎443・6051
ひきこもり相談	13日(火)	NPO法人糸ぐるま ☎432・8152 北町2-9-23 2階 ※要予約	

●展示コーナー／みんなで知ろう！認知症(1階)、絶滅生物について学ぶ(2階)

図書館(☎444・4110)

催し	と き
小学生のためのお話し会	3日・10月1日 土曜日 午後3時
絵本と紙芝居	3日・10日・17日・24日・10月1日 土曜日 午後2時半
日曜紙芝居	18日(日) 午後2時半
日曜こども映画会	25日(日) 午後2時半
除籍本の譲渡	毎週日曜日 午前10時

●休館日／5日、12日、20日、26日、30日